



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 障害者福祉施設協議会

福祉でつながる 地元交流会

報告書

令和5年度



目次

01 はじめに

02 全体報告

03 参加者の声（障がい者福祉施設等）

04 参加者の声（民生委員児童委員）

05 各区報告

06 おわりに

※本報告書内において、法律や制度、団体名に入っている場合を除き、漢字の「害」ではなく、ひらがなの「がい」を用いて「障がい」と表記する。
ただし、参加者の声や各区報告のアンケート結果については、原文のまま引用しております。

はじめに

障がいがある方やその家族は、「障がいがあっても安心して暮らせる共生社会の実現」を目指しています。従来、障がい者福祉施設は、当事者及びその家族の日常生活や社会生活を支援する取組みを進めてきたところですが、当事者及びその家族が望む地域共生社会の実現を目指す中で、地域には障がいをめぐる様々な社会的障壁があることを理解しながらも、十分な取組みをしてこなかったのではないかと感じてきました。

この社会的障壁は様々ですが、特に「障がい理解」が進まないことによる偏見や差別が根強くあり、障がいがあることで地域生活に「生きづらさ」を感じている当事者やご家族の方がまだまだ多いように思います。

このような地域社会の現状を鑑み、障害者福祉施設協議会では、平成24年から民生委員児童委員協議会との意見交換を積み重ね、地域の目線で障がいに関するご意見や生活課題を共有してきました。しかしながら、市域での意見交換には限界があり、区域、あるいは地元地域での障がい者福祉施設と民生委員・児童委員とのつながりを求める声が双方からあげられてきました。

障がい者福祉施設は、地元地域の民生委員・児童委員とのつながりをつくることで、「障がい理解」を促進するとともに、障がいがある方やその家族が抱える生活課題を改善できるような取組みを創出し、障がいがあっても安心して暮らせる共生社会を実現できるようにしたいと考えています。

一方、民生委員・児童委員からは、「障がい」分野との関わりが少なく、理解を深めるために施設見学や研修の機会を増やしてほしい、困った時に気軽に相談できるよう日頃から福祉施設と顔の見える関係をつくるのが良いといった声が多くあげられました。

このような経緯により、障害者福祉施設協議会として令和5年度より、「福祉でつながる地元交流会」を市内各区で開催することにいたしました。

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 障害者福祉施設協議会
会長 岡部 健

全体報告

各区で開催させていただきました「福祉でつながる地元交流会」には、345名（延べ人数）の方にご参加いただきました。

開催にあたっては、それぞれの区の地域性や特色、障がい者福祉施設と民生委員・児童委員のこれまでの繋がり等を考慮いたしました。次年度の開催に向けて、他区の取組みも参考にさせていただければ幸いです。



川崎区社協キャラクター
「ウェーブくん」

01. 川崎区

- ・ 最大人数83名の参加（10地区民児協より各5名）
- ・ 「ふれあいー障害福祉の案内ー」の説明
- ・ 区社協会員施設にも参加呼び掛け 等



幸区社協非公認キャラクター
「はっぴい」

02. 幸区

- ・ 区内施設「セルフきたかせ」での開催
- ・ 施設利用者、ご家族からの講話
- ・ 幸区民児協障害者福祉部会の部会活動との連携 等



中原区社協マスコットキャラクター
「中原パルるん」

03. 中原区

- ・ 区内施設「もえぎの丘」での開催
- ・ 施設見学、施設紹介
- ・ 交流会開催後の地区民児協の施設見学 等

04. 高津区

- ・ 高津区民児協主任児童委員部会の参加
- ・ 障害者相談支援センターの参加
(高津区での事前打合せをきっかけに
他区でも障害者相談支援センターが参加)
- ・ 区役所の参加 等



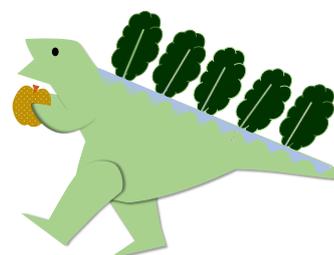
05. 宮前区

- ・ 区内施設の説明や手作り製品の展示
- ・ 区社協会員施設にも参加呼び掛け
- ・ 総合リハビリテーションセンター
(中部地域支援室)の説明、参加 等



06. 多摩区

- ・ 多摩区民児協理事研修会を兼ねての開催
- ・ 交流会開催後の地区民児協への参加(報告)
- ・ 区役所の参加 等



多摩区社協キャラクター
「ミサタマドン」

07. 麻生区

- ・ 区内施設「しんゆり」での開催
- ・ 施設見学、施設紹介
- ・ 総合リハビリテーションセンター
(北部地域支援室)の説明、参加 等



麻生区社協キャラクター
「キューちゃん」

参加者の声 (障がい者福祉施設等)

- ・大変有意義な時間を作って頂きありがとうございました。民生委員の方々からは施設、事業所、地域で暮らす障害者の方々が見えにくいという現状に対して、私達も何か工夫していく必要があると感じました。
- ・地域の民生委員さんと直接お会いできたことがとてもよかったですし、社協さんの方で実施していただけて本当にありがたいと思いました。
- ・地域の民生委員の方と顔の見える関係をはぐくんでいきたいと思いました。一緒に防災訓練などにつながればと思います。
- ・改めて同じ地域の中での交流が有用であることを感じました。見学や出張講座等を通し、継続できる関係になっていければと思います。
- ・民生委員の方の活動内容が分からないまま仕事をしていました。本日直接お話を聞くことができ勉強になりました。
- ・普段関わりなかった民生委員の方とグループワークを通して、地域の困りごとなど、具体的な話ができてよかった。
- ・やはり地元での交流会なので、施設のことや民生委員児童委員の生の声を聞くことでつながりが実感できた。
- ・民生委員さんのお話から支援機関と同じ悩みを抱えていることが分かり学びになりました。地域を知っている民生委員さんともっと話をしていきたいと思いました。民生委員さんから相談できる場がわかったと言って頂き、嬉しかったです。
- ・民生委員児童委員の方々のご苦勞を色々伺うことができた。地域にある施設として活動や困りごとをフォローできると良いと思いました。
(民生委員児童委員の日の周知など、できることから)

参加者の声

(民生委員児童委員)

- ・ 本日の「福祉でつながる地元交流会」の名の通り地域の福祉施設の人と直接
会話ができ、今後の交流ができる。
- ・ 障がい者に対する情報がほとんど入っていないので新しい気づきがあり大変
参考になりました。障がい者と地域のつながりを考えさせられました。
- ・ いつも聞けない当事者の方や親御さんのお話が聞けてよかったです。コロナ
が5類になり施設見学等出来るようなので、是非参加したいと思いました。
- ・ 施設の見学、当事者の話、家族の方の話が大変良かった。
- ・ 障がい者支援について知らないこと、わからない事が多く、本日は良い話を
うかがえてよかったです。地域性があるので、細かく地区を分けて話が聞け
たのはよかったです。
- ・ 今までぜひ行ってほしいと思っていた(全市ではなく各区開催)、障害者
福祉施設との情報交換会でした。これを機会にもっと交流を持つことができ
ると良いと思っている。
- ・ 施設と民生委員は、予想以上に情報の共有ができていなかったことが良く
分かった。生の声が聞けたのは本当によかった。災害時の対応が話せたのは
良かった。
- ・ 知らなかった情報が入手できてよかったです。民生委員は児童に関するものや
高齢者に関することは情報が入りますが、障害に関することはあまり理解が
なかったように思います。今日の交流会たいへんよかったです。
- ・ 民生委員児童委員は「地域の身近な相談相手」として色々な相談が入ります。
しかし私たちはどこに相談すればよいのか、相談相手として施設の方や相談
支援センターさんがいてくれることが心強いと思いました。
- ・ 違う地区の民生委員等と話すことの大切さを改めて感じました。違う所から、
又、地域からの話はとても大事だと思います。これが一回で終わらないよう
にと思います。

05

各区報告

川崎区 P. 7

幸 区 P. 13

中原区 P. 18

高津区 P. 22

宮前区 P. 26

多摩区 P. 30

麻生区 P. 34

各区での開催にあたり、多くの関係者の皆様のご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

【川崎区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

12月1日（金） 13時30分～16時

2 会場

カルッツかわさき（大会議室・中会議室）

3 参加者

83名

（施設19名、相談機関6名、区民児協48名、行政4名、区社協3名、市社協3名）

4 内容

13：30～ 開会

13：40～ 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について

13：50～ 川崎市総合リハビリテーションセンターについて

14：00～ 障害者相談支援センターについて

14：10～ 川崎区民生委員児童委員協議会について

14：20～ 休憩・移動

14：30～ 交流会 ※グループ

15：30～ 休憩・移動

15：40～ 振り返り

～16：00 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・民生委員の皆さんと顔の見える関係になれてよかったです。
- ・実際に地域で活動する民生委員の皆様とお話ができる貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- ・地域の民生委員さんと直接お会いできたことがとてもよかったですし、社協さんの方で実施していただけて本当にありがたいと思いました。
- ・とても楽しかった。地域の方と施設の方がつながっていく様子がみられた。障害の作業所の作品をどうやって売り、障害者が交流するか、提案が様々あり、ためになった。

- ・地域の方とお話できる機会がもてたことが一番よかった。
- ・普段の業務の中で民生委員の方と関わる機会が少ないため顔の見える関係性につながると思った。
- ・大変有意義な時間を作って頂きありがとうございました。民生委員の方々からは施設、事業所、地域で暮らす障害者の方々が見えにくいという現状に対して、私達も何か工夫していく必要があると感じました。
- ・小さいグループでの時間はお顔の見える中でその地域の細かいことや、おひとりおひとりの感じていることも伺えました。全大会+グループの交流の体系はよいと思いました。また次年度も開催してください。
- ・川崎区ならではの多くの民生委員、児童委員の方が集まり、時間を忘れて活発な意見交換ができました。
- ・施設の地域の民生委員さんの生の声を直接聞くことが出来良かったです。当施設の見学も含め、今後の地域の中でのつながりがより深めればと思います。
- ・初めての試みという事で、とても実りのある会になったと思います。次の機会も参加します。楽しみにしています。
- ・民生委員、町会の課題を知れてよかった。コロナで交流が途絶えてしまった部分もあるので、また交流の機会を設けるきっかけとなって良かった。親が抱える問題、子供の障害をなかなか認めないなど、地域住民の関わりの難しさを感じた。
- ・改めて事業所のことを伝え、知っていただける機会となったことや民生委員・児童委員の方々と知り合えて顔を知れる機会となったことで、今後地元で何かあった時に互いに協働できるきっかけをいただけてすごく良かったです。ありがとうございました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・とても良い時間になりました。(交流会)
- ・全大会で障害者への時間配分がかなりあったと思いますが、地元では障害者と出会うことはほとんどなく自己の知識不足を感じた。現在は3人は承知しています。
- ・障害者に対する情報がほとんど入っていないので新しい気づきがあり大変参考になった。障がい者と地域のつながりを考えさせられました。
- ・はじめの趣旨説明がいっぱいあって、内容がすべてわからなかったけれど、交流会ではたくさん現状や地域の事が話せてとても良かったです。
- ・とても興味深く、又多くのケースのお話を伺ってとても心強く活動の幅が持てました。
- ・障がい者についての知識がなさ過ぎたのを実感。誰に相談したら良いのか、当事者家族も分からない人も多いのでは。
- ・民協で障害者福祉部会に属していて、活動委している中では先日基幹相談支援センター、

地域のいっしょさんと学習会をしたばかりでした。今日はさらにこういう交流会をさせてもらいとても勉強になりました。地域の中で障がいを持った人、そしてその家族をどう接したらどこにつなげて相談したらよいかわかりました。

- ・にぎやかに話ができ楽しかったです。
- ・今まで私が知らなかった事が多数あり、今後の活動に大変参考になりました。
- ・ざっくばらんにお話できてとても良かったです。地元こんな民生委員さんがいる、地元こんな施設があることも分かり、とても良かったです。
- ・再編された組織のあれこれを聞かせてもらってよかったです。でも名称が似ていて・・・。家に帰って資料を見直します。
- ・本日の「福祉でつながる地元交流会」の名の通り地域の福祉施設の人と直接に会話ができ、今後の交流ができる。
- ・地元でも知らない事もあり、なかなか知っていても直接話す事の難しさも感じました。区ごとに出来たことがよかった。
- ・ありがとうございます。色々な方に会えて良かったです。
- ・日常的に情報不足さを感じました。今日は福祉障害について多くの相談所があるのを知り、良かったです。
- ・障がい者福祉について、勉強させていただきました。
- ・少人数での情報、意見等の交換で具体的なこと身近な感覚でとても安心感が得られました。
- ・障がい者相談支援センターがあることが知りませんでした。いろいろ知れて良かったです。
- ・川崎市障害者相談支援センター(地域相談支援センター)があることを知りませんでした。
- ・色々な話ができ良かった。
- ・障害者の当事者(御家族)の方との交流もできたら、と思います。
- ・現場の福祉につながって良かったと思います。
- ・コロナでできなくなった活動を以前と同じような活動をできるようになると良い。(やりたいと思います。)
- ・知らない施設の話聞かせていただきました。いろいろな話を聞いてこれからの活動に生かせたらと思いました。
- ・障がい者施設の関係者より内容の紹介を聞いて良かったと思いました。内容を聞いて身近に地域就労が理解出来ました。
- ・意見交換をしたいと思っていたので良かった。
- ・施設の方のお話が大変わかりやすかったです。
- ・施設の方との話し合いがとてもわかりやすかった。

- ・地元でしかわからない情報が色々わかりました。今後も交流会の継続をお願いします。
- ・色々な情報交換が出来て良かったです。
- ・福祉施設の参加が一つと少なかった。送迎の関係で途中退席となってしまった。
- ・障害の分野が広い中で主にどのような障害の方の分野について交流会を設けるのかを事前に知っていなかった為、困惑しました。交流会を通して、支援団体とつながりをもてて良かったです。民生委員として障害者の方とどう関わっていいかはよくつかめてなかったので考えていきたいです。
- ・一回だけで何がわかったのか自分でもわかりませんが地域にある施設(事業所)のこと、又、関わっている方と対面でお話できたことは、大変良かったと思います。心身ともに健康でいられることは本当にありがたいことですが、違いを受け入れて受け止められる自分になれば、又、地域になればと思います。
- ・身近な施設をより詳しく知ることができた。(ふじみの施設)
- ・今まで障害施設について、全く知らなかったのでとても勉強になりました。今後も地域住民と施設側とで情報の共有ができればいいと思います。
- ・このような施設の方々と接する機会がもてて良かったです。

《行政》

- ・民生委員さんと直接会話する機会は非常に貴重でした。顔の見える関係が少しずつ広がると、地域の力が上がっていくと感じます。又、障害福祉分野の方達とお会いでき、久しぶりのごあいさつ等ができて嬉しかったです。
- ・地域の方と直接お話できて、とても良かった。施設の方とも顔見知りになれば、今後の協力関係を築きやすくなったと思う。

《その他》

- ・地域の民生委員の方と生で交流できて良かった。今後の活動に希望がもてた。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・民生委員さんの質問からも本当にはじまりの一步だなと感じました。なので継続していただくとありがたいです。また、施設側としていつでも見学にきていただきたいと思います。
- ・小さな単位で交流することはつながりやすいと思います。
テーマは決めていただいたほうが話は進めやすいかもしれません。災害時、実際に町内会と施設の交流の仕方等・・・。

- ・今回の様な形式で。
民生委員の方々に施設や事業所、学校（特別支援）などでお話して頂く機会が多くあると良いのではないかと思います。
- ・今日の開催後につながったことなど、定例になると報告もきけたらと思いました。
事例をはさむなど。
- ・8050 事例、民生委員さんが困っていること（訪問しても大丈夫ですというので専門機関に繋がらず困っているなどの声を伺いました。）
- ・本日と同じ内容でよろしいかと思います。
- ・地域レベルでの交流会に発展させたい。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・幼少の頃から障害者とのふれあいがあると良いかもしれません。
- ・所属する協議会では毎月、話題があれば皆で話し合っている所以他の協議会や施設・相談機関と交流することは有意義だと思った。
- ・高齢者のことは割合よくわかっていますが（支援の方向性）障がい者にはあまりよくわからなかったもので、とても良かったです。又聞いてみたいです。
- ・障がいを実際持っている方と交流できたらよいと思いました。同じような交流会で顔のわかる関係になるので、又、交流会をしてほしいです。
- ・よくわかりません。
- ・民生委員児童委員の活動についての他の地区の活動について、他の地区の方々の意見も聞きたい。
- ・川崎区の福祉施設の話も聞きたかったです。
- ・施設の方と話しができてよかった。区別の開催がよい。お願いします。
- ・災害要支援に対してどうして行くか不安なので、皆さんの状況を知りたいです。
- ・テーマー障害者について。形式ー本日のような形式で良いと考えます。
- ・今日のような形式を希望します。
- ・区域の方が良いです。
- ・なかなか民生委員の方に相談は無いと思います。地域に知れるのがとか……。直接行政に行くと思いますが、その後をささえられたらと思います。
- ・継続してこの様な会があると良いと思います。
- ・今回の内容、グループ分け等、次回も同様で良いと思いました。
- ・それぞれの地域で交流会をもっても良いのでは。
- ・グループ毎に定期的な交流会にした方が良いのかな。
- ・具体的な例、様々な事例をあげ、交流会を進めて行くと良いと思う。

- ・障害を持たれる、当事者（家族など）の方から意見を聞く機会があればと思います。
- ・単位民協ごとでもいいのではないかと。たくさんの民生委員が参加できる。
- ・他にも施設があれば、交流してみたいです。（どのような施設があるのかよく知りません）
- ・もう少し、今回と同じテーマで情報交換等ができればと思います。

《行政》

- ・担当地区の包括障害・民生委員・町会などが会話する場があれば。
- ・民生委員さんがこれまでの活動を振り返ったり、今後どのような街づくりをしていきたいかなど意見交換できるとよいと思います。

（3）本日の内容で確認したいこと、ご質問

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・障がい者の情報について。小中学校の障害をもつ児童について何も情報が入らないのは、児童委員を兼務している民生委員にとっては不満です。
- ・数名の民生委員がお話を伺いましたが、本日参加した者だけではもったいないと思いました。地区単位民協での勉強会はできたらいいのではないかと思います。
- ・同じ地域のグループホーム、ボイスに施設見学したいです。（小田民協障害者福祉部会で）
- ・見学を検討してみたいと思います。
- ・地域の作業所のバザーとかおまつりを知らせていただけたら参加したいと思います。
- ・施設見学をする約束ができた。
- ・より多くの民生委員の方にお話しを聞いていただきたいです。
- ・ありがとうございました。

《施設・相談機関》

- ・当事者や家族の参加をゆくゆく考えたい。

6 当日の様子



【幸区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

2月2日（金） 14時30分～16時

2 会場

セルプきたかせ

3 参加者

42名

（施設8名、相談機関7名、区民児協22名、行政2名、区社協1名、市社協2名）

4 内容

14:30～ 開会

14:40～ 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について

14:45～ 施設見学（紹介）

15:05～ 講話（施設関係者）

15:35～ 障害者相談支援センターについて

15:40～ 交流会 ※グループ分けは別紙参照

16:40～ 振り返り

～17:00 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・施設見学、当事者及び保護者の話を直接聴く機会を持てて非常に良かった。民生委員のみなさまも高い関心を持って配慮が必要な方の支援を考えていることがわかりました。今後も連携させていただけたらと感じました。
- ・リアルな声がきけて良かった。
- ・皆さんとても意欲的で時間がたつのがあっという間でした。よい地域づくりのきっかけになりそうな気がします。
- ・民生委員さんと会える貴重な機会でした。もう少し意見交換できる時間があっても良かったです。
- ・日頃、民生委員さんとのコミュニケーションをもてる機会がなかったので良かったと思います。

- ・利用者の話が素晴らしかった。家族の話も良かった。
- ・地域型をベースに組んでもらえ、地域のことのできたと思います。人数が少し多めで声が聞きづらいところもありました。(少し残念)
- ・地域の民生委員の方と顔の見える関係をはぐくんでいきたいと思いました。一緒に防災訓練などにつながればと思います。
- ・民児協の方が熱い思いを持っていらっしゃる事が印象的でした。共につながって障害者の支援ができたらいいと思いました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・当事者森下さん、お話がとても上手でした。感心しました。保護者の吉野さんからのお話、地元から少しでもお手伝いできればと思いました。
- ・障害者及び保護者のお話は実態が分かって大変良かった。実例がいろいろ聞けて良かった。事業者の話が聞けたのも良かった。
- ・障害対応についてどう対応したらよいのか、まずどこかに相談すればネットワークでつながることができる。
- ・他の地区の方の困りごと分かって良かった。
- ・他民生委員の方々の考え等聞け、参考になった。
- ・有意義なお話有難うございました。
- ・いつも聞けない当事者の方や親御さんのお話が聞けてよかったです。コロナが5類になり施設見学等出来るようなので、是非参加したいと思いました。
- ・利用者さんの生の声を聞く事が出来、当事者としての気持ちを知れて良かったです。思っていた以上に見守りの大切さを感じました。また、施設の状況等も聞け、参考になりました。今後考えていくきっかけにもなりました。
- ・当事者の説明、障害の親御さんの話、実感がありよくわかった。
- ・施設の中を見学する事で当事者の方達の生活が垣間見る事が出来て良かった。当事者の方のお話、保護者の方のご意見、体験談、気持ちが聞けてどう接していったら良いか考えさせられました。
- ・施設の見学、当事者の話、家族の方の話が大変良かった。
- ・見学、働き活動大変良い。
- ・大変有意義な時間を送らせていただきました。障害者本人のお話、家族の方のお話も大変心打つ企画だと思います。
- ・会場の意見になりますが、隣のグループの声が聞こえて当グループ間の話が聞きづらかった。
- ・施設の見学やそこで働く方の姿が見られてよかったです。入所者の生の声や保護者の方の

発表がとてもわかりやすくよかった。交流会でのいろいろな意見が出され、今後の活動の一助となった。困った時の支援のネットワークがよくわかった。

- ・当事者の方のお話もとてもわかりやすく、利用者の方の立派なスピーチもとても感動しました。ご本人の思い、ご家族の思い、本日は短時間にぎゅっとつまった勉強ができました。
- ・素晴らしい交流でした。地域での見守りが大切だと思いました。
- ・施設のモリシタさんのスピーチ、心うたれました。一人で温泉は行けるように！！
- ・次回も開いてください。
- ・とても色々な情報をいただき、今後の活動に役立てることが多かったです。ありがとうございます。働いている皆さんが明るい方々が沢山でうれしかったです。
- ・また、このような交流会が参加したい。書くのは苦手です。話す事はいといません。

《行政》

- ・施設見学、当事者及び保護者の話を直接聴く機会を持てて非常に良かった。民生委員のみなさまも高い関心を持って配慮が必要な方の支援を考えていることがわかりました。今後も連携させていただけたらと感じました。
- ・当事者、家族のお話が非常によかった。ご自身の言葉で話して下さり伝わった。ボランティアや普段の声かけなど民生委員さんが意欲をもたれていることを知れた。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・同じテーマでもまた開催してほしい。
- ・障害特性について学ぶ。
- ・定期的に集まれる場や実際に相談機関につながるイメージ作りを共有できて良いかと思いました。
- ・災害協力について話をしてみたい、具体的にどの様に協力していただけるのかを「災害」のテーマで話し合ってみたい。
- ・ご利用者、ご家族のお話があったのでとても良かった。民生委員さん達に一番響いていたのとGW（グループワーク）の時に感じた。「まず知って見守っていただけだけでも心強い」本当にそのとおりだと思った。
- ・事前に話し合うことや質問などアンケートをとって、ある程度考えることがわかると答えも用意できることもある。
- ・学び+交流がセットの会であってもよいかと思いました。施設見学初めてのエリアもあり、よかったです。

- ・”防災訓練を一緒に行く”ことについていかがでしょうか。”地域共生カフェ”などいかがでしょうか。
- ・今回と同じような感じでいいと思います。
- ・セルプ内の見学をさせていただけて、利用者さんがどのように生活されているのかよくわかりました。当事者の方、親御さんから直接お話を伺うことができたのは大変有意義でした。意見交換は時間の足りないところもありましたが、地域の課題や困りごとを聞くことができ、とても勉強になりました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・障害者のことはわかりづらく、あまり相談も受けないので当事者さんからまたこうして欲しいとか聞けるチャンスがあると良いと思います。
- ・どんな支援が施設側で希望するかの説明
- ・障害別のテーマで勉強会
- ・施設の方との話し合いは大変勉強になります。今後も続けていければと願っています。次回は精神がいいのでは。
- ・障害者の方への理解する学習の場の提供（研修の場）障害者の方の代表的な例及び対処法の研修
- ・大変参考になりました。センター間、施設間でのネットワークができていることが確認できたことは心強いかぎりです。
- ・オープンな施設行事（〇〇祭り、バザーなど）に参加できたが、触れ合える交流会。施設見学がいいと思います。
- ・今回2回目ですが、この方式で良い。
- ・高齢者の件

《行政》

- ・施設見学

（3）本日の内容で確認したいこと、ご質問

《施設・相談機関》

- ・本日はありがとうございました。ぜひ小向仲町町をご担当の方に改めて訪問、ごあいさつさせていただきたく、つないでいただけたら幸いです。
- ・高齢、児童など他分野の機関も含めて民児協のみなさまと顔の見える関係を作る場があったらいいなと思いました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・平間の方はいけますか。
- ・地区定例会に施設職員や区高齢障害課職員に来ていただいたり、施設訪問もしてきた。今後もお願いしたい。
- ・自分が担当している住民の中に障害者がいるのかどうかはどうすればわかるのでしょうか？(現在、私の担当の243件の中にはいらっしゃるのかどうかわかりません。)高齢者については区役所からリストをいただきますが、障害者に関してはいただいていません。
- ・いろいろな施設の見学会及び支援の方法等
- ・地域相談支援センターの方々との定期的な打ち合わせ
- ・親の会のお話、記憶に残りました。講演等をお願いできますか。

《行政》

- ・グループもう少し少人数だと話しやすかったのでは？

6 当日の様子



【中原区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

10月19日（木） 13時30分～16時

2 会場

障害者支援施設（通所）もえぎの丘

3 参加者

37名

（施設11名、相談機関5名、区民児協17名、行政0名、区社協2名、市社協2名）

4 内容

13：30～ 開会・趣旨説明

13：40～ 障害者福祉施設協議会について

13：50～ 障害者相談支援センターについて

14：00～ 中原区民生委員児童委員協議会について

14：10～ もえぎの丘施設見学

14：30～ 交流会 ※グループ

15：30～ 振り返り

～16：00 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・改めて同じ地域の中での交流が有用であることを感じました。見学や出張講座等を通し、継続できる関係になっていければと思います。
- ・民児の方とのつながりの一歩と感じています。地区の交流会まで広げられるとつながりがより深くなると感じました。
- ・区は違いますが、抱える課題は共通のものが多くですね。顔の見える関係作りの大きな一歩だと思っています。
- ・民生委員の方々から、「どのように関われば良いか？」とお話いただき、今後の連携につながる第一歩となったと感じました。これから実際に関わり連携を行うかは、今後も継続して関わられる機会があれば助かります。ex.障害者部会での研修や普及啓発につながる

のではと思う。

- ・民生委員の皆さんの生の声が直接うかがえて良かった。「障害」について高齢者や児童と比べてどう対応してよいのか、悩まれている事実を改めて知ることができ、今後、自分の施設を見学していただく、などその先につながる話をする事ができた。お互いの顔を知るといふことの大切さを痛感しました。
- ・民生委員の方から、地域の中で起きていることを直接聞くことができよかったです。
- ・民生委員の方々は、福祉情報を多く分かっているのではないので、このような機会を設けて情報の共有を持てて良かったです。
- ・障害理解のため、施設でできたことで実感できる機会になったと思う。民生委員・児童委員との連携の必要性を確認できた。
- ・民生委員さんの方に直接「障害者に関わるにはどうしたらよいか」と質問をいただき、日頃、障害者に関わる施設・相談機関が応える形ですすめたので、沢山の話ができたとおもいます。
- ・初の交流会で民生委員の方から話を聞くことができ、参考になりました。今後もつながることができればと思いました。
- ・民生委員・児童委員の方の疑問であったり、感じておられる障害分野について知る機会となりました。普段なかなか民生委員の方とこのように時間を取って話す機会はないので、有意義な時間でした。こういった交流会はとても大切だなとあらためて感じました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・他の支部の民生委員さんの声を聞いてよかったです。
- ・障害者のことについてあまりにも知らなかったなので、よい機会をいただきました。今日の話し合いで相談窓口のことも知れ、地域で共生する為に、自分にできることは何かを考えさせられました。
- ・障害者の接点が非常に少なく知識不足が感じられた。今回の交流会に参加していい勉強になった。
- ・大変良かったと思います。
- ・障がい者に対する対応の仕方はなかなか難しいと思った。見守りながらの情報交換は重要と思った。
- ・障がい者支援について知らないこと、わからない事が多く、本日は良い話をうかがえてよかったです。地域性があるので、細かく地区を分けて話が聞けたのはよかったです。
- ・各種施設があることを知って良かったが、選択のための窓口必要。相談支援センターになるかな。事例をためてほしい。障害者施設を初めてみせてもらった。相談窓口を知ってよかったです。

- ・障害者の支援の現状が知ることができ、良かったです。
- ・民児協の方々が高齢者等の相談見守りが多いのですが、障がい者に関する事は、ほとんどありません。多少でも関わりをもてるようになるには、この種の交流会は必要だと思いました。
- ・初めての参加でした。障害施設の見学は初めてです。勉強になりました。高齢者や子供の方に目が向いて、障害者の方への関心が少なかったことを反省しております。
- ・普段施設は関わっていないのでよくわからない。障害者に関わる機会がない。
- ・障がい者の情報が少ない（入らない）。障がい者施設の見学を約束できた。
- ・またこの様な会がありましたら、参加したいと思います。どこへ相談したら良いのかわかりませんでした。わかるようになりました。
- ・大変有意義な交流会でした。今まで市の1年に1回の交流会だったので、なかなか先に進めないところがありましたが、これからはもっと顔の見える交流会を持つことで、地域に意識を広めていきたいと思いました。つなぐ大切さをあらためて確認しました。
- ・障害者と民生委員のつながりをどう持つかというのが一番の共通課題でした。
- ・いろいろな人の話が聞けた。地域で活動している人（民生委員）もよく地域を見ていることがわかった。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・施設のかたよりがある為、区域開催がよいと思います。
- ・今日の交流会の繰り返しの開催
- ・民生委員の方々のご希望に沿ったものが良いかと思います。
- ・災害時の時など、日頃から訓練状況や避難所について話していければと思いました。
- ・災害時対応をからめてお話をできたらと思います。
- ・地区別に民生委員さん全員との交流会
- ・当事者やご家族の参加できる機会をつくれると良いと思います。
- ・このようなグループ形式で「テーマ」を決めて話し合うのもよいと思います。
※例えば「地域でトラブルをおこしている事例について」など
- ・民生委員の方より障害について知りたいとありましたので、理解を含め勉強の形も良いのではと思います。(精神障害など)
- ・地域との防災連携についてどのように連携して対応していくのか。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・地区民生委員に交流を持って行けたら良いと感じていました。

- ・知的障害、精神障害について無知の部分が多いので障害について知りたい。
- ・今回のグループ交流が良い。(人数4から5名程度)
- ・障がい者の情報がわかりづらい。
- ・民生委員とのかかわりの事例
- ・継続して今回の様な形式の交流会を開催していただき、民児協の他の委員にも参加させたいと思います。実際に見学することが大切なことだと思います。
- ・こういった地区制での交流会が一番適当ではないかと思います。
- ・少人数の方々のざっくばらんな話が聞けてよかった。いろんな人々の工夫等、聞かせていただけるとうれしい。(地域によっていろいろ違うが…)

(3) 本日の内容で確認したいこと、ご質問

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・これから、障害者人権宣言の国連総括からどのようにしていったらよいのか？など悩むところ。このような会で顔なじみになることはありがたい。私自身も地域とかかわってないなあと思った。

6 当日の様子



【高津区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

1月19日（金） 13時30分～16時

2 会場

てくのかわさき

3 参加者

47名

（施設9名、相談機関6名、区民児協22名、行政3名、区社協5名、市社協2名）

4 内容

13:30～ 開会

13:35～ 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について

13:45～ 障害者相談支援センターについて

13:55～ 高津区民生委員児童委員協議会について

14:05～ 休憩

14:10～ 交流会 ※グループ分けは別紙参照

15:10～ 休憩

15:15～ 振り返り

～15:45 閉会

5 アンケート集計

(1) 交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・民生委員さん方が、8～9年役割を継続してくださっていることに感服しました。民生委員さんに連絡をとりたい時は、みまもりセンターや区に連絡すればよいことが分かりました。
- ・活発に情報交換でき満足できました。
- ・民生の方の話が聞けてよかったです。顔をこちらも覚えてもらいたいと思います。
- ・地域の方との交流について深く考える機会になりました。
- ・民生委員の皆さんの率直な意見疑問など聞かせていただき、勉強になりました。今後の支援の中でいかしていきたいと思います。"
- ・民生委員の方の仕事内容が分からないまま仕事をしていました。本日直接お話を聞く

ことができ勉強になりました。

- ・交流という意味では、もう少し時間があるとより深まると感じました。
- ・民生委員、児童委員の方々と、とにかく顔を合わせお話をする機会を頂ける事に大変感謝しております。ありがとうございます。今回は顔合わせ、これを続けていく事が大切だと思いました。
- ・実際の民生委員さんの働きや相談内容がわかり良かった。
- ・地元の民生委員の方と直接お話をさせて頂くことが出来て大変参考になることばかりでした。今回のお話は是非有効に使わせて頂きます。
- ・民生委員の方がどのような活動をしているのか、知ることが出来ました。
- ・民生委員さん達との交流が今までなかったため、よい機会となったと思います。
- ・地域の民生委員の方と今後は連携を深めたいと思う。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・障害福祉施設、相談支援センターの方との良い交流ができました。地域での連携を深める第一歩になったと思います。
- ・とても勉強になった。
- ・障害のことは何も知らなかったので、聞く話はすべて新鮮で勉強になりました。町内の高齢者はだいたい把握していますが障害の方の情報はないので。
- ・障害者施設について、理解でき、有意義な交流会だったと思います。地域別でしたので、地域にある施設のことが聞けてよかったです。
- ・障がい者の施設等の情報を得られた。障がいのある人は困った事があってもまわりの人にはわかりにくい。声掛けする時に気を付けること等の説明があった。
- ・民生委員になって初めて障害のある方のことを思うきっかけが出来ました。地域に暮らしているいろいろな人々について、手助けが出来たら良いと・・・
- ・障害のある方達の事があまりわからないので本日多少はわかったと思う。この様な交流会は継続してやってもらいたい。もっともっとたくさん知りたい。
- ・少しでも、障害者施設のことを知れてよかったです。正直、壁がある感じがしていましたが、もっと良く知ろうと思い、施設の方も同じような思いでいてくださったことを嬉しく思います。
- ・施設の方から障害の特徴を伺いました。民生委員として人間関係を作りたいと感じました。顔なじみは大切、防災等も視野に入れたい。
- ・今までぜひ行ってほしいと思っていた、障害者福祉施設との情報交換会でした。これを機会にもっと交流を持つことができると良いと思っている。
- ・障害者のことに関して、ほとんどわからなかったが、相談できる所がわかってよかった。

- ・ 障害者の支援の仕組みを知ることができる良い機会でした。民生委員として障害者に対する意識を高める必要性を強く思いました。
- ・ 障がいのある方がすべて支援を求めているのではないこと、個別援助計画も全ての方が受けているのではないことがよくわかり、必要最低限に見守る必要性の重要性を認識できた。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・ 民生委員さん方は、施設見学に興味がおありなので、ハートフル HP などの見学に行く & 実際に見ていただくのがよい、と思いました。
- ・ このように”顔の見える”機会がよい→6 ヶ月毎に開催してもよいのでは。
- ・ 繰り返し障害理解を深める取り組みを進めていきたい。
- ・ 防災 etc.ひとつのテーマでの話とかどうでしょうか。
- ・ 地区ごとであり、話も分かりやすかった。
- ・ 障がいについて、民生委員の方に限らず理解していただくことから始める事が重要と感じました。
- ・ 地区民児協の方々と継続的に顔を合わせ、お話をすると良いと思いました。
- ・ まずは関係をつくり、その先に協働の具体的なビジョンが生まれてくるかと思いました。
- ・ 今回のようなグループでの話し合いがあると交流につながって良いと思った。
- ・ テーマを1つにしぼって掲示して頂いても話しやすいかと思いました。
- ・ 地域のことを良く見ていただきありがたいです。今後も交流を持つことが出来たらと思いました。
- ・ 障害別の特徴や支援の仕方の共有。意志決定、特別援護の視点について。民生委員の方の思いの共有。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・ できれば、各民児協単位で取り組んでほしい。
- ・ 障害者でのレベルを聞くことができてよかった。
- ・ 区単位から地区単位にした形に移っていったら良いと思います。
- ・ グループワークは良かったです。
- ・ 地域にある施設のことがわかる交流会がまたあると良いと思います。
- ・ 高齢者ひとり暮らしの人が認知症の症状が現れた時に包括センターにつなげて終わりでもいいのか？包括から情報として戻ってきたことはないため、本人に確認してもあやふやな時が多いため。

- ・地域の施設の方と交流することでより地元に着した話を聞くことができた。

(3) 本日の内容で確認したいこと、ご質問

《施設・相談機関》

- ・是非、わーくす高津に見学に来てください。
- ・特にございません。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・わかたけ作業所を見学したい。
- ・いろいろな種類の事業を見ていきたい。まずは自分の地域である「まいうえい」さんの見学を希望。

6 当日の様子



【宮前区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

12月14日（木）14時00分～16時35分

2 会場

宮前市民館 大会議室

3 参加者

54名

（施設8名、相談機関4名、区民児協32名、行政5名、区社協3名、市社協2名）

4 内容

14:00～ 開会

14:05～ 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について

14:15～ 参加施設について

14:30～ 川崎市総合リハビリテーションセンター・障害者相談支援センターについて

14:45～ 宮前区民生委員児童委員協議会について

14:55～ 休憩

15:00～ 交流会 ※グループ分けは別紙参照

16:15～ 休憩

16:20～ 振り返り

～16:35 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・ざっくばらんに話ができ、良い機会だった。今後どう継続していくか、民生委員としての苦悩。共有、発信する場がないようなので、協力関係を築いていく上でもその理解から始めた方がよいと感じた。
- ・普段関わりなかった民生委員の方とグループワークを通して地域の困りごとなど、具体的な話ができよかった。
- ・地域レベルでの課題が知れて良かったです。区レベルでの会、今後も継続していきたい。
- ・地域の実状を聞けて、とても勉強になった。民生委員さんのお仕事を具体的に知れたの

は初めての機会であった。

- ・実際の地域の民生委員の方々と対話する機会は大変ありがたいです。直接、生の声を聞くことができました。
- ・様々な事例や意見を聴くことが出来ました。大変参考になりました。
- ・区の単位でこのような場が持てて非常によかった。継続して開催希望。
- ・時間配分はやや長いという意見が多かったです。全体で1時間30分位が集中できる限界と話されていました。個人的には、交流、知り合いになれ、施設紹介も出来て良かったと思います。
- ・本日のグループの民生委員さんとはほとんど初対面の方であった為、福祉の事、障害の事、障害者施設の形態を周知して頂くことにも今回の様な交流会は良かったと思います。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・情報提供ができ、有意義でした。
- ・施設の方と対話ができ、大変勉強になりました。障害者との交流が必要であると実感しました。
- ・初参加であったが、情報を得られてよかった。
- ・福祉にたずさわる方にいろいろと質問ができ、教えていただいて良かったです。どんなことを質問していいのかも迷っていましたが、初歩的なことから聞くことができ、本当によかったです。
- ・資料多すぎ。何を伝えたいのかを明確に。
- ・色々な話をきけて大変勉強になりました。
- ・継続すると良いと思う。
- ・施設と民生は、予想以上に情報の共有ができていなかったことが良く分かった。生の声が聞けたのは本当に本当によかった。災害時の対応が話せたのは良かった。
- ・施設のお話を伺えて大変良かったです。
- ・障がい者施設、グループホームなど、自分が思っているよりも多くあり少し驚きました。
- ・担当地区での障がい者の方とのかかわった事がないこともあり、把握できていません。
- ・区内にある施設をたくさん知ることができ、また、直接、施設の方ともお話できて大変勉強になりました。今度見学に伺いたいと思います。
- ・施設とのつながりの持ち方につながった。
- ・知識を得たことは良かった。知らないことが多かった。人とのつながりができたことはよい。
- ・施設側の意見が聞けて大変参考になりました。施設からお茶にお誘い頂いたら喜んで

参加し、当事者と交流できることを願っています。

- ・良かったです。
- ・色々話が聞けて良かった。
- ・障害の方にもいろいろな病歴がある事、重度の人が減り、軽度の人が増えているのに驚きました。やさしく教えていただき、ありがとうございました。
- ・いろいろ施設の紹介があり勉強になりました。
- ・他の地区の取り組みが分かって大変参考になりました。
- ・皆様と意見交換が出来、有意義な時間を過ごせました。
- ・障がい者向きの施設が色々（近所に）ある事が分かり良かった。周りに障害者が見当たらない様に思えるが気を付けていきたい。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・民生委員の方より、当事者の方との交流・関わりの機会持てると良いのご意見あり、イベントなど施設でも企画できると良いと思うが、宮前区全体でも何かきっかけもらえると良い。
- ・市域レベルよりも顔の見えるつながり、具体的な課題や民生委員さんの思い、そして私達ができることを考えることのできる会だと思います。
- ・今回、避難に関して特に課題になったので、避難に関する交流会も為になると思った。
- ・今回のようなフリートークもまたお願いしたいです。
- ・希望します。
- ・区単位での集まりは、地域特性なども話せて良かったと思います。
- ・障がい者の当事者を交えた交流会開催を希望します。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・定期的な交流会は必要と考えます。
- ・どんな時に手をだしてよいかわからない。集まる所やイベント等をお知らせ、情報を共有する。
- ・障がい者のどのように対応すればよいか。つなげ役として何ができるのか？
- ・幅広い交流
- ・障害のある方との交流のしかたなどを教えてほしいです。
- ・施設の見学会等で施設の利用者の方と交流できたら良いと思います。
- ・初めての参加で現場でのサポーターの方の話を聞き、もっと専門的なお話をもっと聞いてみたいと思いました。

- ・事例検討会
- ・どのように交流したらよいか・・・具体的にわかるとうれしい。
- ・福祉まつりを通じて、クッキーやお茶の提供があります。もう少し多くの障害のある方も参加していただけるとうれしいですね。
- ・地域（自治会・町内会）のつながりをもつようなテーマが良い。
- ・民生委員がどのような形でかかわることができるのか、できたのかの意見交換が持てればと思いました。施設見学会も希望します。

（3）本日の内容で確認したいこと、ご質問

《施設・相談機関》

- ・民生委員に関する情報の開示状況どうなっているのか。
- ・民生委員の方にはお茶の一本もあった方が良い。スマホ圏外になる会場は、緊急時対応が難しいため、避けてほしい。行政に対する不満が多くあるようです。一応、情報として書かせていただきました。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・詳しく施設の概要や実状について伺いたい。
- ・地域の方々の理解を深めるためにどのようにしていくか。

6 当日の様子



【多摩区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

10月12日（木）10時00分～正午

2 会場

多摩区役所 11階会議室

3 参加者

47名

（施設15名、相談機関2名、区民児協23名、行政2名、区社協3名、市社協2名）

4 内容

10：00～ 開会・趣旨説明

10：10～ 障害者福祉施設協議会について

10：20～ 障害者相談支援センターについて

10：30～ 多摩区民生委員児童委員協議会について

10：40～ 交流会 ※グループ

11：40～ 振り返り（いくつかのグループより）

11：50～ 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・4人と少ないグループだったので、グループ全体でゆっくり話ができよかった。
- ・やはり地元での交流会なので、施設のことや民生委員、児童委員の生の声を聞くことでつながりが実感できた。
- ・民生委員の方の活動について知らなかったり、間違っていて認識していたこともあった。特に民生委員と自治会と混同しているところがあったので、理解がすすんでよかった。
- ・ご意見、ご指摘が改善につながる内容でした。
- ・色々なお話が聞けて良かったです。
- ・お互いに顔が見える関係がつくれて良かったです。
- ・地域の本音をうかがえて良かったです。今日いただいた意見をさっそく持ち帰って取り組んでいきたいです。

- ・施設が地域に垣根をつくっていることもあると思いました。町会活動に参加し、民生委員さんに知ってもらうことが差別や偏見をなくしていく第一歩だと思った。ありがとうございました。
- ・民生委員の方々もいろいろと模索していることを知り、つながりをつくる意識が大事だなと思いました。
- ・民生委員の現状を知る機会になりました。皆さん積極的に活動されており、頼もしい限りです。
- ・色々なご意見が聞けて良かったと思います。
- ・お互いの思いや考えていることが共有できてよかった。
- ・障害者施設の行っている方、障害者の様子を地域の方に知っていただくきっかけになったと思います。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・意見を交換するとか、実際に入所者と一緒に体験する（運動や作業）ことが大切だと思った。地域にある施設を確認しておこうと思った。（小規模のものも含めて）
- ・交流会は会議室が狭い（雑音が入る）
- ・初回の試みでしたので、小さな障害者施設の実情がわかりました。今まで民生委員と施設側とのつながりの（情報交換）第一歩になったと思います。
- ・障害者施設の実情について理解できた。
- ・施設の見学ができれば、より理解できるのではないか。
- ・障害のある方や、施設がどのような活動をされているか、よくわかりました。
- ・障害者の方々が受け入れていく必要があると言われていました。民生委員が協力できることをさがしていきたいと思います。"
- ・障害をもつ人に対する対応についてよく分からなかったが、対象と思われる方の最初の入り口が相談支援センターであることがわかってよかった。
- ・情報の共有に疑問がある。ただ、施設の理解度はまだ不足していた。
- ・民児協の中でも、障害者福祉の知識を少しずつ勉強していかなければと思います。近隣に施設があるにも関わらず、見学会とか行ってなかった。
- ・施設のことを知ることが出来てよかった。
- ・知らないことが不安にもなるので、近くでかかわりをもって知りあえたらいいと思った。
- ・とても勉強になってよかったです。
- ・一步一步、近づいていきたい。これからも継続を。
- ・身近な施設との交流ができ、本当に為になりました。これからもこのような交流会が続けられればと思います。

- ・それぞれに施設の特徴を聞きました。民生委員主任児童委員として、活動の中どのように組み込んでいけるか、考えるきっかけになった。
- ・施設側のこと民生委員の活動内容など互いに知り合えて良かったと思いますが、まだまだ足りないなと思いました。もっとお互いが理解し合うことが大切だと思うので、このような交流会はその第一歩として有効だと思いました。
- ・知らなかった情報が入手できてよかった。民生委員は児童に関するものや高齢者に関する情報は情報が入りますが、障害に関することがあまり理解なかったように思います。今日の交流会たいへんよかったです。
- ・障害者と民生委員とのかかわり方はとてもむずかしく、障害者の方を行政などにつなげる方法もよくわからなかったので、明確になり今後の活動につなげていきたいとします。
- ・障害あって生活しづらい状態になっている方の相談先を知って活動についての安心感につながった。
- ・接点のない施設の方の本音が伺えたことは良かったと思いました。
- ・いろんな施設がある（障害者施設にもいろいろなケースに合った）事を知った。見学して、知識を高め、協力して活動していければと思った。"
- ・施設の苦勞がよく分かった。
- ・初めてですが、いい機会だったと思います。これからは地域単位での意見交換が必要になってくると思います。
- ・施設の方の話が聞け、障害者に対する考え方、地域とのかかわり方のきっかけがつけられてよかった。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

- ・なるべく小さな単位で話ができると、より具体的な話ができると思います。
- ・障害者のくらしが分かる研修会を企画してほしい。
- ・生活課題については、高齢問題が多いようで、その相談は地域包括にしているとのこと、障害施設と地域包括との交流もあってよいと思いました。
- ・望ましい
- ・つながりとしての施設見学、どういう障害がいて、どんな施設があるのかを知る機会を設けて欲しい。パサージュたまの場をうまく利用して欲しい。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・具体的に施設見学の機会をもっていきたい。
- ・役所との交流、意見交換を深めることが課題（特に情報が必要）

- ・地域の中での話し合いが良いと思います。
- ・地区単位でも交流会を是非お願いします。
- ・グループで話すことで、さまざまな内容の意見交換ができた。
- ・意見交換・会の機会は今後も必要かと思います。
- ・各団体や施設などできること紹介など・・・
- ・民生委員研修にもとりあげていただき、皆さんとの共通認識がとれればいいと思う。
- ・盲導犬の経験者、体験談を聞きたい。
- ・このような会を定期的にもってほしいです。

(3) 本日の内容で確認したいこと、ご質問

《施設・相談機関》

- ・今後も継続していければと思います。
- ・当日の司会進行と知らず…心の準備が必要なので、事前に連絡をお願いします。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・今後も定期的に知らせる事が必要と思いました。
- ・障『害』⇒民生委員は、『がい』の漢字は使わないようにしていますが・・・
- ・施設が地域交流の場に役立つと思う。
- ・地域でのあたたかい目で見守ってあげる事が必要だと思いました。
- ・稲田東地区には、施設・組織がありません？

ドルチェさんとの意見交換の場を作りたいと思いますが、直接お訪ねしてもよいのでしょうか？

6 当日の様子



【麻生区】 令和5年度 福祉でつながる地元交流会 報告

1 日時

12月11日（月） 13時30分～16時00分

2 会場

障害者支援施設（通所）しんゆり

3 参加者

35名

（施設9名、相談機関4名、区民児協17名、行政1名、区社協2名、市社協2名）

4 内容

13：30～ 開会

13：40～ 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について

13：50～ 川崎市総合リハビリテーションセンター・障害者相談支援センターについて

14：00～ 麻生区民生委員児童委員協議会について

14：15～ 施設見学

14：35～ 交流会 ※グループ

15：35～ 振り返り

～16：00 閉会

5 アンケート集計

（1）交流会についての意見・感想

《施設・相談機関》

- ・民生委員と施設職員、相談支援センターとの交流会の場がなかなかなかったので、この機会がもて、とても有意義な時間でした。
- ・民生委員さんのお話から支援機関と同じ悩みを抱えていることが分かり学びになりました。地域を知っている民生委員さんともっと話をしていきたいと思いました。民生委員さんから相談できる場がわかったと言って頂き、嬉しかったです。
- ・このつながりを深めるために、今後どのような働き方をすべきか改めて考える機会となりました。継続的に行えるとよいと思います。
- ・民生委員の方の声が聞けて良かったです。
- ・施設見学ができ、実感のある交流会ができました。民生委員、児童委員の方が日頃

どんな思いでおられるのか話をしたことで、より身近な存在として感じました。

- ・最初のコンタクトなので今後につながるよい会になったと思います。
- ・民生委員の方がどのようなことに困っているのか分かってよかった。民生委員、包括、相談支援センターの会合を持って情報共有した方がよいと思いました。
- ・聞きたい内容も多く、あっという間の時間でした。話の中で気が付いたこと、ヒントが持ち帰れました。
- ・よい機会でした。継続していきたいです。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・とても良い活動と思います。継続して開催して頂けると助かります。
- ・障害者問題は個人情報への壁もあり、なかなか介入できないことが多かったので、これからは関係機関に相談させてもらいながらすすめたいと思います。いろいろな機関の方とお会いでき、お話できて有意義な時間でした。
- ・障害者に関する情報はほとんど民生委員には入ってこないもので、このような交流会は大事だと思う。グループ分けをした意見交換の試みは良かった。
- ・有意義でした。障害のネットワークを理解できました。
- ・とてもいい交流会で勉強になりました。
- ・障害に関わっていただいている方のご苦勞を感じました。何かしてあげよう、しなければいけないのではなく、見守る事の大切さを感じました。地域の方々への啓発の大切さを感じました。(もっと知ってもらう、もっと気付いてもらう、もっと理解してもらおう。)
- ・実際に足を運び利用者さん方にお会い出来て良かったです。ボランティアなどのでいてみると良いとお話で身近になりました。道で会った時(声をだしているなど)どう接するかは分からなかった。災害時の不安は残りました。
- ・大変役に立ちました。
- ・施設訪問を検討します。
- ・各施設の説明があり、参考になった。
- ・参加者同士の話、情報交換できて良かったです。民生委員として、できることをやっていきたいと思いました。アドバイスもいただけて良かったです。
- ・違う地区の民生委員等と話すことの大切さを改めて感じました。違う所から、又、地域からの話はとても大事だと思います。これが一回で終わらないようにと思います。
- ・かかえている問題をどこにどのようにつなげていけばいいか、知ることができた。
- ・私は主任児童委員(子供担当)として来させて頂きましたが、専門の方々には沢山色々な情報を頂いた。個人として為になりましたが、今回の交流会は事例を多くもっている民生委員の方が参加した方が良かったと思いました。

《行政》

・民生委員、児童委員の方々の話がうかがえて改めて地域の課題が分かりました。ありがとうございました。

(2) 今後どのようなテーマや形式で交流会を希望されますか？

《施設・相談機関》

・民生委員さんとも話を聞きたい。

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・具体的な事例紹介（公開できる範囲で）と対処法（架空事例のグループ討議でも構いません）
- ・各施設のお話を障害者支援のたいへんさ、やりがいなどの話も含めてもう少し聞かせてもらう機会があればと思います。
- ・担当エリア単位での情報交換を持てれば良いと思う。
- ・障害のお子さんを持ったご家族のお話も伺ってみたいです。直接は難しいとは思いますが、こんな悩みがあったよって事がわかれば、これから身近な方々へのお話をする時に気付ける事があるのかとも思います。
- ・交流会も人数的にちょうどよい形だったと思います。話合った発表も聞いて参考になりました。
- ・狭い範囲ではなく、広く職種も様々にして話し合うことがとても必要と思います。

(3) 本日の内容で確認したいこと、ご質問

《民生委員・児童委員、主任児童委員》

- ・麻生区内の意見交流会がほしい情報が多く、勉強になる。
- ・やはり、民生委員として、困っている方のお話を聞いてあげる事が一番大切なのかと改めて思いました。
- ・障害について、民生委員を対象に研修会などの機会があればと思います。（回答は特に不要です。）

6 当日の様子



おわりに

皆様のご協力のもと、令和5年度、「福祉でつながる地元交流会」を全区で開催することができました。以前は市域での合同開催でしたので、民生委員児童委員の方々と障がい者福祉施設との顔の見える関係が構築しにくく、単年度ごとの意見交換の場であった感がありました。

しかし、「参加者の声」にもありますように今回は区ごと開催、更には地区民児協単位に分かれての意見交換により、同じ地域ならではの会話も多く双方で有意義な時間を共有できたことは、まさに顔の見える関係の第一歩となったと言えるのではないのでしょうか。

また、相談支援センターの方々の参加により、地域における障がい者の相談窓口がどこかを認識して頂けたことも今回開催した大きな成果であったと考えます。

次年度以降も継続することで平時のみならず、非常時の協力体制も速やかに行えるのではないかと期待しています。地域において障がい理解を促進させ、障がい者やその家族が地域の方々と共に安心して住める社会の実現に向け、ご理解ご協力の程をよろしくお願い致します。

施設部会 障害者福祉施設協議会
副会長 服 部 陽

各区で開催された「福祉でつながる地元交流会」にご参加いただき、誠にありがとうございます。私も3つの区の交流会に参加させていただき、他区の報告書を拝読させていただきました。

共通していたのは、「より良くしていきたいという皆様の熱意」と「これまで障がい者（施設）のことを伝える機会が少なかった」ということだと感じています。私自身も障がい者福祉を担う者の一人として、今後もこうした機会を通して「顔の見える関係作り」を軸に、皆様が「つながった！」と実感できるように努めてまいります。今後とも、よろしくお願い致します。

施設部会 障害者福祉施設協議会
副会長 柳 澤 弘 毅

川崎市社協「施設部会」 ホームページはじめました！



<https://csw-kawasaki.or.jp/shisetsu/>

編集・発行

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 障害者福祉施設協議会

発行年月日

令和6年3月発行

問い合わせ

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-8
川崎市総合福祉センター6階

T E L : 044-739-8717

F A X : 044-739-8737

メール : shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp